| | |
|---|---|
| 事例No. | 3087 |
| 公表年度 | R6 |
| 団体の属性 | 町村 |
| 団体名 | 北海道当別町 |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | DX |

| | |
|---|---|
| タグ | ・AI<br>・人材確保・育成 |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 事業効率化 |

事例内容・タイトル

先行団体における生成AI導入事例

出典

自治体におけるAIの利用に関するワーキンググループ（第1回）

# 先行団体における生成AI導入事例

○　生成AIを既に導入している団体では、幅広い分野での生成AIの活用が行われており、作業時間の短縮等の効果が現れている。
○　導入に当たっては、事例紹介等**活用を促進するための取組を行いつつ、リスク対策を講じている例もある**。

**兵庫県神戸市**

○　令和５年度初めに「Azure OpenAI Service」の独自環境を構築。試行利用を経て、令和６年２月から「Microsoft Copilot」の全庁利用を開始。広報紙作成をはじめ幅広い業務に活用している。
○　試行利用では、**作業時間短縮のほか、企画内容充実や事務作業の手戻り減少など業務の質が向上**した。
○　活用促進のため、職員向けに**プロンプト事例集を作成・公表**している。また、個人情報の取扱いに帯する市民の不安解消のため、**利用上のルール整理**を行った。

**大分県別府市**

○　令和５年１１月から「自治体AI zevo」の本格運用を実施。文章案の作成支援やアイデア出しなど幅広く活用している。
○　生成AIとRPAを組み合わせることで、**市民アンケートの分類作業が２週間から２日間程度に短縮**された。
○　**利用促進のハードルとならないよう、利用上の注意点を必要最小限に限定**した。一方で、ハルシネーション対策のため、**生成AIの回答内容は必ず確認**するよう利用者に求めている。

**北海道当別町**

○　令和５年１０月から「LoGoAIアシスタントbot版」の本格運用を開始。「AI議事録+ChatGPT」による各種議事録の要約や広報などの文書作成等、分野を問わず幅広く活用している。
○　導入前２～３時間要していた**議事録作成作業が３０分程度に短縮**された。
○　**積極的に利用している職員とそうでない職員に二極化**している。そのため、説明会の実施など**有効事例紹介の発信機会**を設けている。

※「自治体におけるAI活用・導入ガイドブック<別冊付録>先行団体における生成AI導入事例集」を参考に事務局作成